

2025年10月11日

広島大学マスタース広島 2025年秋の例会のご案内

～錦帯橋一帯での紅葉狩り散策～

広島大学マスタース広島 事務局

酷暑に悩まされた夏も過ぎ、ようやく秋を感じられる時季となりましたが、会員の皆様にはご健勝のことと存じます。春の例会ではオタフクソースの本社工場を訪問しましたが、秋の例会として日帰り小旅行を企画しました。今回は、11月13日(木)に岩国の錦帯橋を訪れて、吉香公園や岩国城など、美しい紅葉に彩られた一帯を散策します。

ご参加いただける方は、10月30日(木)までに、E-mailで広島大学マスタース広島事務局までご連絡ください。

【スケジュール】(雨天決行です、歩きやすい靴でご参加ください)

- 10:15 広島バスセンター待合室集合
(バスの往復切符はバスセンターで各自ご購入ください:1700円)
- 10:35 広島バスセンター発(1番ホーム、いわくにバス) 山陽自動車道経由
- 11:35 錦帯橋到着、河原へ降りて橋を見学した後、対岸へ渡橋
- 12:00 昼食(瓦そば長州屋錦帯橋店)
- 13:00 吉香公園、岩国城などを自由散策し、
～16:00 16:00に錦帯橋バス停に再集合
- 16:16 錦帯橋発
- 17:12 広島バスセンター到着、解散(有志による懇親会も)

【参加費】 無 料

- 往復交通費および昼食代、ならびに錦帯橋の入橋料(310円)や岩国城ロープウェイの乗車料金(往復560円)、岩国城の入館料(270円)等は各自のご負担となります
- 錦帯橋・ロープウェイ・岩国城のセット割引券(1140円→970円)を錦帯橋バス停の観光案内所や錦帯橋料金所で購入できます
- 観光割引セット券の提示により、柏原美術館、岩国シロヘビの館、吉川史料館等の入館料の割引を受けることができます

■お申し込み・お問い合わせ先

〒730-0053 広島市中区東千田町1-1-89

広島大学東千田事務室 気付

広島大学マスタース広島 事務局 (総務担当幹事:椿)

E-mail : masters2@hiroshima-u.ac.jp

【参考情報】

- 岩国市公式観光 Web サイト(岩国旅の架け橋)

<https://kankou.iwakuni-city.net/kintaikyo.html>

【吉香公園周辺の見所】

- 香川家長屋門(吉香公園前、外観のみ観覧)
岩国藩の家老(重臣)香川家の門で、1693年建築。当時、長屋門のほかに通用門や平時門などあり、身分や用件により使い分けられていたという記録が残る。
- 吉川史料館(吉香公園の北東に隣接、700円)
岩国藩藩主で始祖から800年の歴史をもつ吉川家の歴史資料や美術工芸品を7,000点収蔵。国宝の太刀「狐ヶ崎」ほか、吉川元春の兜など重要文化財の工芸品を展示。
- 岩国徴古館(吉香公園の北東に隣接、無料)
藩政時代の古文書や工芸品、錦帯橋の資料などを展示する市立博物館。
- 旧目加田家住宅(吉香公園内、無料)
国の重要文化財。岩国吉川藩の武士・目加田家の住居で18世紀中旬に建築と推定される。保存状態が良く、中級武士の暮らしぶりをうかがい知ることができる貴重な建築物。
- 岩国シロヘビの館(吉香公園内、200円)
通常のアオダイショウが突然変異によりアルビノ化したシロヘビの歴史や生体を展示。
- 柏原美術館(岩国城ロープウェイ山麓駅隣、800円)
全国でも例の少ない古武具の展示館。刀剣、甲冑、古文書、書画など。
- 紅葉谷公園(吉香公園南西、徒歩3分)
紅葉の名所。江戸時代からあったいくつかの寺院跡地を公園化したもので、現在も「永興寺」「洞泉寺」の2つの寺が残る。
- 岩国城(ロープウェイ山頂駅から300mの緩やかな登り、徒歩5分、270円)
初代岩国藩主吉川広家が1608年に築城。1615年に廃城となり、1962年に天守閣を再建。天守閣には甲冑や刀剣等を展示。また、城下町や岩国市街に加え、瀬戸内海の島々が一望できる。ロープウェイは片道3分(15分間隔で運行、往復560円)。